

環境保全行動 報告提出書  
自動車使用管理実施

2023 年 4 月 28 日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所

〒 005-0810
札幌市南区川沿10条2丁目7番10号
氏名 鹿島舗道工業株式会社
(代表者名) 代表取締役 鹿島 健二郎

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例 第13条第4項 の規定により、環境保全行動  
第23条第3項 自動車使用管理実施  
報告書を提出します。

報告期間		2022 年 4 月 1 日 ~				2023 年 3 月 31 日	
事業の規模	従業員数	29	人	原油換算した	1.9	kl	
	使用床面積	152.455	m <sup>2</sup>	燃料・熱・電気の合計量			
	事業所数	1	事業所	自動車使用台数	6	台	
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素換算排出量)	4.79	t-CO <sub>2</sub>	エネルギー起源CO <sub>2</sub>	メタン	N <sub>2</sub> O	HFC
			非エネルギー起源CO <sub>2</sub>	PFC	SF <sub>6</sub>	NF <sub>3</sub>	
報告書の担当部署		担当部署名 担当者氏名 電話/FAX 電子メールアドレス					
計画書提出根拠		条例第13条(環境保全行動計画) <input type="checkbox"/> 第1項 <input checked="" type="checkbox"/> 第3項 条例第23条(自動車使用管理計画) <input type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第2項					
計画期間		2022 年 4 月 1 日 ~ 2025 年 3 月 31 日					
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書		別添のとおり					
備考							

- 注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の3月31日現在で記入してください。
- 2 事業所数は、報告年度に係る年度の3月31日現在の札幌市内事業所数を記入してください。
- 3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。
- 4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第4条に規定する方法により行ってください。
- 5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。
- 6 □のある欄には、該当する□内にレ印を記入してください。
- 備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動報告書  
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】

2022年 4月 1日～ 2025年 3月 31日

【報告期間】

2022年 4月 1日～ 2023年 3月 31日

行動目標	基準数値	目標削減率	2022年度結果			2023年度結果			2024年度結果		
			実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果
事業活動における二酸化炭素の削減	5.06 t	1 %	4.79 t	5 %	○						
紙使用量の削減	368.59 kg	1 %	322.72 kg	12 %	○						
		%		%							
		%		%							
		%		%							
		%		%							

注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。

2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。

○：目標削減率を達成

△：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成

×：実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理由
事業活動における二酸化炭素の削減	○	こまめな消灯や暖房器具の温度設定を低くし、ウォームビズの奨励を行ったことによる効果が大きかった。
紙使用量の削減	○	スキャナーなどで電子化を推進した結果、紙出力の削減が出来た為。